

## 文部科学大臣優秀教員表彰受賞！



蘇陽小学校の石田貴子先生が、文部科学大臣優秀教員表彰を受賞されました。

この賞は、全国の教育職員を対象とした、教育実践等に顕著な成果を上げた教職員が受賞

することができる、名誉ある賞です。大規模校に勤務する教職員の受賞が多い中で、石田先生の、長年へき地・小規模校に勤務し、地道な実践をしてきたことが評価され受賞となりました。

今回の受賞に対し、石田先生は「このような大きな賞を受賞したことは、身に余る光栄であり、とてもうれしいことです。ただ、自分だけの力だけでなく、周りの先生方や保護者の皆さまのご協力、ご支援があったからだと思います。今後も子供たちのために頑張っていきたいと思います。」と話されました。

## コミュニティ活動部門で、くまもと里モン賞を受賞！



東竹原自治振興区のみなさん

東竹原自治振興区が「くまもと里モンプロジェクト顕彰」のコミュニティ活動部門にて「くまもと里モン賞」を受賞しました。

東竹原自治振興区は、「みさを大豆」の生産・販売や、フットパスイベント、神楽などの伝統文化の継承などに取り組まれています。集落の将来像を描き、参加・協働型の地域づくりが高く評価され、今回の受賞につながりました。

東竹原自治振興区の田上満則さんは「今回の受賞を励みにこれからも、みさを大豆を通して健康づくり、人とのコミュニケーション作りを行い、活性化を継続していきたい。」とのこと。



5月に行われたみさを大豆とフットパスのイベントの様子。みさを大豆をふんだんに使用したお弁当が振る舞われた。

## 町長室から

## 梅田 穰

例年にならない厳しい寒さと大雪であります。交通網の寸断、水道管の破裂、小・中・高等学校の休校等、生活に大きな影響を与え、町民の皆さまには心からお見舞い申し上げます。特に農業面では、ハウスの倒壊が相次ぎ、1億6千万円以上の被害の報告がなされています。早速、熊本県、上益城農協、阿蘇農協と協議を重ねており、本年の作付け、営農が順調に進むよう対策を講じます。

さて、1月4日に山都町成人式が開催され、115名の方が出席されました。厳かで晴れやかな式典の中、若人の限りない可能性を感じ、多くの方々が町内外で学業や色々な経験を積んで、近い将来、ぜひ山都町で活躍をしていただくことを心待ちにしています。

また、多くの新年の行事に参加をした中で嬉しいニュースがたくさんありました。まず、矢部高校を今春卒業される生徒のうち2名が就農されること。一

家5名で山都町に帰って農業をされる方がいらっしやること。また結婚して就農される後継者の方が農業への熱い想いを語ってくれたことです。町としても様々な対策や支援をして参りたいと思います。

1月30日に第1回山都町子ども議会が開催されました。子ども議員の方々が、山都町の現状や問題点を丁寧に調べ、他の自治体の取り組みや、今後山都町が取り組むべき方向性や解決方法等を示しながら質問をしてくださいました。担当課長が答弁をしたものの、具体的に回答出来ないものもあり、質問者には申し訳なく思いますが、いただいた貴重なご意見は、町政の中に活かして参ります。中学生の皆さんの鋭い観察力、町を想う優しい心が感じられ、町として、町長として、勇気ももらった子ども議会でありました。参加された子ども議員の方々、指導いただいた先生方をはじめ関係者の方々に感謝いたします。

## ドイツ大使館絵画コンテストで準優勝！！

ドイツ大使館主催の絵画コンテストで清和小学校6年の石井智大くんが小学生の部で準優勝に輝きました！

このコンテストは、ドイツ大使館が、日本の子供たちにドイツに興味を持ってもらうため始めたもので、10回目の今回は、「カラフルドイツ」をテーマに、全国から計1,122点（小学生の部 811点、中学生の部 311点）の応募がありました。山都町からもドイツ出身の外国語指導助手クリスティアン先生の提案で、小学生の部 85作品、中学生の部 1作品を応募しました。

石井君は「みんなで創るカラフルドイツ」というテーマでこの絵を描きました。色々な人がパズルのピースを組み合わせるように、ドイツの文化をみんなで創っていることを表現しました。」と話してくれました。

今回出展された作品については、ドイツ大使館ホームページで観ることができます。



ドイツ大使夫妻と石井君



## 皇后杯全日本女子サッカー選手権大会で町出身の國武選手が活躍しました！

12月24日に行われた第39回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会決勝戦に、山都町出身の國武愛美さん（矢部中出身 中島東部）が出場しました！

現在、サッカーなでしこリーグ1部のノジマステラ神奈川相模原に所属する國武選手は、この試合もディフェンダーとして出場しました。結果は惜しくも準優勝となりましたが、國武選手の今後の活躍を期待しています。



## 若者による「山都町地域活性化プランコンテスト」を開催します！

山都町では平成28年から県内の大学生だけで構成する「22世紀山の都ものがたり創生室」という仮想の部署を設置し、大学生を長期インターンシップ生として受け入れています。

今回、このインターンシップ生の企画による「若者による山都町地域活性化プランコンテスト」を開催します。

コンテストでは、これまで山都町について学んだり、地域の方とのふれあいを重ねてきた約30名の大学生と矢部高校生が、10チームに分かれ“地域のために自分たちにもできそうなまちづくりプラン”についてプレゼンテーションを行い、最優秀賞・優秀賞を決定します。

若者目線の山都町のまちづくりプランを、ぜひ会場でご覧ください。

期 日 2月24日(土)  
午後1時から(午後5時まで)  
場 所 山都町立図書館 ホール  
入 場 料 無料  
申 込 込 不要

問合せ先 山の都創造課 ☎ 72-1158